

海軍公報

第二千五百二十七號

海軍大臣官房

昭和十年七月三十一日(水)

○ 辭令

海軍艦政本部造船造兵監督書記
 海軍書記 大喜多 祥房
 吳海軍軍需部附ヲ命ス(註)海軍省)

○ 雜款

○ 出發

英國 駐在	海軍主計少佐 福田 萬作	八月二日 午後三時 東京驛發	榛名丸
佛國 出張	海軍技師 齋藤 彝人	同 十日 門司發	
		八月四日 横須賀發	
		同日 横濱發	

海軍公報 第二千五百二十七號 昭和十年七月三十一日

七六一

○艦船所在

△印ハハホホフ
指定ヲ要セズ

○七月三十一日午前十時調

【横須賀】陸奥、▷夕張▲、金剛▲、春日、比叡、

▷八雲

沖風、峯風、矢風

▷伊二四、伊二三

富士▲、尻矢、青島

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

太刀風 呂五四、呂五五、呂五六

【館山】

澤風▲

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

大泊

【吳】

長門▲、矢矧、韓崎、日向▲、淺間、大鯨、

▷加古、▷白鷹

▷夕顔、菊、葵 呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、▷伊二一、伊二二、▷伊五二、

伊五一、▷呂六八、呂六三、呂六四

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▷掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【大阪】(村雨)

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻▲、川内

▷若竹、吳竹、早苗

知床

(鴻)

【佐世保】加賀▲、▷霧島、宇治、▷常磐、八重山

梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、▷呂六〇、呂六一、呂六二

▷初雁、眞鶴、千鳥、友禰

敷島▲、早瀬、野島、佐多、室戸

(白露)、(伊七〇)

【長崎】出雲

(三隈)

【馬公】▷沙風、夕風、島風、灘風、▷逆

【高雄】▷芙蓉、朝顔

【鎮海】▷葦▲、葦、菱

【秦皇島】▷藤、蕨、薄、萩

【青島】球磨

【南京】熱海

【九江】鳥羽

【漢口】保津

【長沙】堅田

【宜昌】 二見
 【重慶】 勢多
 【馬尾】 劉壹
 【廈門】 蓬
 【汕頭】 蓬
 【海口】 龍田
 【作業地】 嚴島、淀、勝力、駒橋
 野風、沼風、神風、波風

【演習地】 山城、扶桑、椋名、長良、名取、五十鈴
 阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、鳥海、
 高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、
 神通、由良、長鯨、赤城、羽黑、
 妙高、足柄、那智、北上、天龍、大井、
 木曾、鬼怒、那珂、迅鯨、神威、
 能登呂

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、
 皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、
 松風、朝風、春風、旗風、響、雷、電、
 漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、
 磯波、吹雪、有明、夕暮、秋風、羽風、
 帆風、菊月、夕月、望月、三月月、陸月、
 彌生、如月、卯月、潮、朧、曙、天霧、
 朝霧、夕霧、初雪、白雪、白雲、薄雲、
 叢雲、榆、柿

【航海中】

伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六、
 伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇、
 伊五九、伊六三、伊六一、伊六二、
 伊六四、伊五七、伊五六、伊五八、
 伊六八、伊六六、伊六五、伊六七、
 伊六五、伊六六、伊六七、伊五八、
 伊五七、伊五九、伊二七、伊二八、
 呂二六
 掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四
 鶴見、鳴戸、間宮

洲崎 (十八日「ホノルル」發—横須賀へ)
 隠戸 (二十四日「オハ」發—徳山へ)
 嵯峨 (二十七日廣東發—梧州へ)
 比良 (二十八日宜昌發—重慶へ)
 對馬 (二十九日上海發—佐世保へ)
 磐手 (三十日青島發—上海へ)
 安宅、浦風、栗、梅 (三十日上海發—舟山島へ)
 襟裳 (三十一日廣發—「オハ」へ)
 伊勢 (三十一日伊勢灣發—吳へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第二千五百二十八號

海軍大臣官房

昭和十年八月一日(木)

○通牒

海人第七六號

昭和十年七月三十一日

海軍省人事局長

各所轄長殿

轉科任用者ノ俸給ニ關スル件申進

本日整備科ニ轉科任用セラレタル准士官ニ對シテハ別ニ辭令ヲ用ヒズシテ從前ノ俸給ヲ給セラレタルモノト御了知相成度

海人第七七號

昭和十年八月一日

海軍省人事局

部内各廳御中

新任士官ニ對スル電報符ノ件通知

本日附豫備士官ヨリ任用セラレタル海軍少尉及海軍機關少尉ノ電報符ヲ左記ノ通定メラレ候

記

官	氏名	電報符
海軍少尉	本田 幸人	三三〇一
同	山代 繁	三三〇二
同	阿部 了夫	三三〇三
同	篠原 甚吾	三三〇四
海軍機關少尉	多田 新八	キ五 一一七一
同	滿原 徳次	キ五 一一七二
同	友田 勇	キ五 一一七三
同	濱田 金治	キ五 一一七四
同	田村 亀之進	キ五 一一七五

○訓令

海軍公報 第二千五百二十八號 昭和十年八月一日

七六五

海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ(訪海軍大臣)
海軍省出仕海軍大佐 保科善四郎

○ 辭 令

○昭和十年八月一日

菅田 水谷 上野 梶 藤 池 松 崎 近 田 森 小 尾 山 竹
田 谷 野 本 永 永 野 藤 中 川 崎 下 川
一 嘉 愛 實 友 良 經 重 純 七 重 吉 佐
雄 助 明 雄 弘 次 郎 質 治 男 二 義 松 伊
造

(各通)

木 松 百 吉 辻 辻 松 山 阿 上 久 八 上 大 井 前 藤 吉 平 安 安
林 浦 田 村 垣 元 口 部 山 米 木 野 森 上 手 谷 森 野 部 田
忠 正 一 虎 萬 正 正 敬 好 源 才 好 高 真 法 武 高 義 新 保
義 一 甫 次 年 秋 衛 次 美 次 藏 春 要 夫 一 正 治 照 雄 三 男

任海軍豫備一等兵曹

(各通)

望月芳男	藤原梅芳	牧野重甚	大瀬正規	吉井昌一	梶原了	向原充男	山下安男	村山應市	中村義治	辻三男	中保三男	大高保俊	杉浦俊三	小西庄二	渡邊三良	神田邦郎	深津邦薫	淺野郁男	中山正一
------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------

任海軍豫備一等機關兵曹

海軍大佐 大川内傳七
 軍艦比叡在役艦タル間同艦長在職中特別俸ヲ賜フ
 (ハ海軍省)

事變關係事務ヲ囑託ス
 西本 三郎

但シ報酬月額五拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ
 待遇セラル

第三課附ヲ命ス(三十七番海軍省經理局)

事變關係事務ヲ囑託ス

濱田太三	田中元輔	森義雄	遠藤梅雄	糸山貞次	藤原圭二	大川勘一	中西幸四郎	吉田弘夫	後藤春治	永田茂
------	------	-----	------	------	------	------	-------	------	------	-----

海軍公報 第二千五百二十八號 昭和十年八月一日

七六七

但シ報酬月額五拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ
待遇セラル

第三課附ヲ命ス(七九〇同)

○ 雜 款

○ 殘務取扱
本一日練習艦隊解散ニ付練習艦隊殘務整理事務所ヲ横
須賀鎮守府内ニ設置シ事務ヲ開始ス
練習艦隊殘務整理主任 海軍中佐 西尾 秀彦

○ 事務所移轉
第二十九潜水隊事務所ヲ當分ノ間軍艦長鯨内ニ移轉セ
リ

豫備役海軍中佐從五位勳四等根本正清去月三十日
卒去、本一日午後四時鹿兒島市鴨池町八一五自宅
ニ於テ神式ニ依リ告別式執行

○艦船所在

指[△]定[△]ヲ[△]要[△]セ[△]ズ

○八月一日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、

八雲

沖風、峯風、矢風

伊二四、伊二三

富士、尻矢、青島

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

太刀風

呂五四、呂五五、呂五六

【館山】

澤風

浦賀(時雨)、(五月雨)

大湊、大泊

【釧路】

淀

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、大鯨、

加古、白鷹

夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、伊二二、伊二三、伊五二、

伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

【大阪】(村上)

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗

知床

(鴻)

【佐世保】加賀、霧島、宇治、常磐、八重山、

對馬

梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二

初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早鞆、野島、佐多、室戸

(白露)、(伊七〇)

【長崎】出雲

(三隈)

【馬公】沙風、夕風、島風、灘風、蓮

【高雄】芙蓉、朝顔

【鎮海】葦、菱

【秦皇島】藤、葛、薄

【青島】球磨

【南京】熱海

【九江】鳥羽

【漢口】保津
 【長沙】堅田
 【宜昌】二見
 【重慶】勢多、比良
 【馬尾】劉壹
 【厦門】蓬
 【汕頭】嵯峨
 【梧州】龍田
 【海口】嚴島、勝利、駒橋
 【作業地】野風、沼風、神風、波風、萩
 【演習地】山城、扶桑、榛名、長良、名取、五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、鳥海、高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、神通、由良、長鯨、赤城、羽黑、妙高、足柄、那智、北上、天龍、大井、木曾、鬼怒、那珂、迅鯨、神威、能登呂

【初霜】初春、子日、若葉、長月、水無月、皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、松風、朝風、春風、旗風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪、有明、夕暮、秋風、羽風、帆風、菊月、夕月、望月、三月月、睦月

【航海中】
 彌生、如月、卯月、潮、朧、曙、天霧、朝霧、夕霧、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、楡、柿
 伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六、伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六一、伊六二、伊六四、伊五七、伊五六、伊五八、伊六八、呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、伊六六、伊六七、呂五八、呂五七、呂五九、呂二七、呂二八、呂二六
 掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四、鶴見、鳴戸、間宮

洲崎 (七月十八日「ホノルル」發—橫須賀へ)
 隱戸 (七月二十四日「オハ」發—徳山へ)
 磐手 (七月三十日青島發—上海へ)
 安宅、浦風、栗、梅 (七月三十日上海發—舟山島へ)

襟裳 (七月三十日廣發—「オハ」へ)
 伊勢 (七月三十一日伊勢灣發—吳へ)
 呂六四 (七月三十一日吳發—佐世保へ)

(部内表一頁、同附録八頁)

海軍公報

第二千五百二十九號

昭和十年八月二日(金)

海軍大臣官房

○ 辭令

大阪地方裁判所所屬辯護士 高瀬 二郎
海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス(海軍大臣)

○ 雜款

○特務艦青島行動豫定
地名 着

横須賀	八月十二日	八月九日
吳	八月十五日	八月十四日
佐世保	八月十七日	八月十七日
西戸崎	八月二十一日	八月十九日
舞鶴	八月二十七日	八月二十五日
吳	八月三十一日	八月二十九日
横須賀	九月一日	

○郵便物發送先
特務艦青島宛

八月八日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同 十四日迄ニ	同
同 十七日迄ニ	同
同 十九日迄ニ	同
同 二十五日迄ニ	同
同 二十九日迄ニ	同
其ノ後ハ	同

海軍軍醫大佐從五位勳三等上與那原朝珍昨一日卒去、明後四日午前十時舞鶴要港部ニ於テ海軍葬儀執行

海軍屬兼海軍書記早川友恵ハ去月十七日死去セリ

海軍公報 第二千五百二十九號 昭和十年八月二日

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月二日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、

八雲

沖風、峯風、矢風

伊二四、伊二三

富士、尻矢、青島

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

太刀風

呂五四、呂五五、呂五六

【館山】

澤風

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

大泊

【釧路】

淀

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、

大鯨、加古、白鷹

夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、伊二二、伊二三、伊五二、

伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

【大阪】

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【神戸】

(村雨)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】

平戸

【徳山】

隠戸

【舞鶴】

吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗

(鴻)

【佐世保】

加賀、霧島、宇治、常磐、八重山、

對馬

梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二

初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早鞆、野島、佐多、室戸

(白露)、(伊七〇)

【長崎】

出雲

(三隈)

【馬公】

夕風、島風、灘風、蓮、刈萱

【高雄】

芙蓉、朝顔

【鎮海】

葦、菱

【旅順】

藤、葛、薄

【青島】

球磨

【上海】

磐手

【吳淞】

安宅

【舟山列島】▽浦風、栗、梅

【南京】熱海

【九江】鳥羽

【漢口】保津

【長沙】堅田

【宜昌】二見

【重慶】勢多、比良

【廈門】蓼

【汕頭】蓬

【梧州】嵯峨

【作業地】嚴島、勝力、駒橋

▽野風、沼風、神風、波風、萩

膠州

【演習地】▽山城、扶桑、▽榛名、▽長良、名取、五十鈴

▽阿武隈、▽多摩、▽龍驤、鳳翔、▽鳥海、

高雄、摩耶、愛宕、▽青葉、衣笠、古鷹、

▽神通、▽由良、長鯨、▽赤城、▽足柄、

▽妙高、那智、羽黑、▽北上、天龍、大井、

木曾、▽鬼怒、▽那珂、▽迅鯨、神威、

能登呂

▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、

皐月、文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、

▽松風、朝風、春風、旗風、▽響、雷、電、

▽漣、曉、狹霧、▽綾波、敷波、浦波、▽東雲、

磯波、吹雪、▽有明、夕暮、▽秋風、羽風、

帆風、▽菊月、夕月、望月、三日月、▽陰月、

彌生、如月、卯月、▽潮、朧、曙、▽天霧、

朝霧、夕霧、▽初雪、白雪、▽白雲、薄雲、

叢雲、▽楡、柿

▽伊二、伊一、伊三、▽伊五、伊四、伊六、

▽伊五五、伊五三、伊五四、▽伊六〇、

伊五九、伊六三、▽伊六一、伊六二、

伊六四、▽伊五七、伊五六、伊五八、

伊六八、▽呂六六、呂六五、呂六七、

伊六五、伊六六、伊六七、▽呂五八、

呂五七、呂五九、▽呂二七、呂二八、

呂二六

▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

鶴見、鳴戸、間宮

【航海中】

洲崎 (七月十八日「ホノルル」發—横須賀—)

襟裳 (七月三十日廣發—「オハ」—)

呂六四 (七月三十一日吳發—佐世保—)

▽龍田 (一日海口發—香港々外—)

知床 (一日舞鶴發—吳—)

(附錄六頁、部内限二頁)

海軍公報附錄

海軍大臣官房

昭和十年八月二日(金)

○ 雜 款

日本海海戰三十周年海軍記念日講演官派遣狀況一覽表

海 軍						應 遣 派	
新 潟	山 梨	群 馬	千 葉	埼 玉	神 奈 川	東 京	派 遣 地
1						2	將中
		1				6	級將少
			1	1		30	級佐大
			1			3	級佐中
			1	1	1	3	級佐少
							級尉大
							級尉中
						3	官士務特
							官士准
1	1	1	3	1	2	1	計
						47	六
			1			6	學大
						9	專高
3		1			1	7	度程學中
1						4	度程女高以
1			1	2		3	校學小
1	1		1	2		7	他其
6	1	1	3	4	1	2	計
3,500	1,500	700	2,600	1,800	4,000	1,400	聽 衆

海軍公報附錄

須賀									省					
長野	静岡	神奈川	山梨	千葉	埼玉	茨城	群馬	栃木	東京	計	長野	京都	愛知	茨城
		1								4	1			
		2								6				
二	一	三				一	一	一		31	九	一		
一		三		一	二		二	一	一	3	八		一	
	二	一	二	三	一	二		二		3	四			一
	三	一									三			
											四			
										3				
二	六	3	七	二	四	三	三	三	四	一	50	七	一	一
										八		一		
	一	一						一		九				
五	五	七	六	六	三	三		四		七				
三	三	五	一	三	二	一		一		九				
一	三	七				二	五	七	三	八	二			
四	一		一	一	二		二	二		九	一		一	二
一	三	二	一	一	七	六	七	一	三	一	四			
		一〇	八	一〇	七	六	七	一	三	二	六			
		二〇								七	二			
		五〇								一七	七			
		五〇								九	六			
八、〇〇〇	五、八〇〇	二、三、五〇〇	四、七六〇	七、六五〇	四、四五〇	二、八七〇	七、五五〇	二、八九〇	二、四〇〇	一七、九六〇	一〇、三七〇	一、〇〇〇	五〇〇	三、〇〇〇

海軍公報 附録

鎮 吳							府 守 鎮							
和歌山	大阪	奈良	滋賀	三重	岐阜	愛知	計	青森	新潟	福島	宮城	山形	秋田	岩手
							1							
							2							
一	二	一		二	一	二	一七		一	二	一	二	二	二
	二		一		二	二	二五		一		一		一	一
一	三	一					二九	一	一	一	一	一	一	
	一						四							
二														
二			一											
五	八	二	二	二	三	四	3 五	一	三	三	三	三	四	三
	三	一	一	二			三五							
四	二	一	五	三	二	七	九三	一	三	五	五	四	二	
二	三	五	一	三	三	五	〇六		四	二	一	三	一	
二	二		三	一	七	一	六七	一	六	五	六	六	六	九
四	二	一	五	二	七	一	二六		一	二	一	二	三	四
一	二		一	一	一	一	一八		一	一	一	一	一	一
二	二	八	一	一	一	一	五	二	四	四	三	五	二	三
四、三五〇	一八、七四	四、四五〇	八、三五〇	八、九五〇	八、三八五	九、九〇〇	二九、三三	一、五〇〇	九、三〇〇	七、三五〇	六、九九〇	一三、五四三	七、三八〇	七、七三〇

三

佐 世 保 鎮								府 守						
香	德	鹿	宮	熊	長	佐	大	福	計	島	山	廣	岡	兵
川	島	見	崎	本	崎	賀	分	岡		根	口	島	山	庫
								一	三					
二	一	二	一	一	三		二	三	三	一		二	一	一
		一		一	二		一	一	一	一	二	三	一	
	一	二	一	二	九	二	二	三	二		一	四		一
二		三			四	二	二	四	八		一	二		四
									二					
		二			一				七		一	一		三
		一												
四	二	一	二	四	一	四	七	二	七	二	六	二	二	九
					一			一	八					一
九	二	七	三	八	六	五	四	一	五	四	五	一	四	一
	四	一〇	一	七	七	二		〇	九	三	六	九	一	一
二	四	一四	七	一	二〇	一〇	七	二	二	二	八	一五	三	七
		二	三	四	二一		四	一	一	二	六	一一	一	六
一	一〇	三三	一四	二〇	四五	一七	一五	三	八	一	二五	四六	九	一六
五、八三五	四、九八〇	三四、六三〇	八、〇三〇	一三、八四〇	三、七三九	一〇、七三〇	五、九一五	一七、三三三	一三五、四三〇	九、八〇〇	一三、八九四	三三、八六七	六、四〇〇	九、五七〇

海軍公報 附録

四

海軍公報(部内限)附録

大	舞鶴要港部					大湊要港部				守府					
	大坂	計	富山	石川	福井	島取	京都	計	樺太	北海道	青森	計	沖繩	高知	愛媛
4							1		1						
8	1	1		1	1							1			
7	2	7	1	1		1	4	1		1		5			
3	1	7	1	1	2	2	2	2		1	1	2	1		3
2	3	9	2	1	3	2	2	5	2	1	2	2			
1	7	1	2		1			2	4	7	1	9			2
								3		3					
								1		1		3			
												1			
25	2	3	2	6	1	4	6	2	4	1	4	4	7	2	5
1	1						1								
	4	1				3						2			
1	6	4	1	7	1	0	5	2		1	8	6	1	3	2
7	1	8	4	3	5	3	3	7	1	5	3	4	4	1	1
1	0	1	7	3	1	4	1	7	4	3		5	3	1	1
7	6	1	2	1	4	1	2	8	9	6	1	0	8	9	1
1	0	9	5	2	6	1	4	6	9	0	7	3	8	9	8
7	9	4	3	8	3	1	3	5	7	8	1	3	7	0	8
7	9	4	3	8	3	1	3	5	7	8	1	3	7	0	8

五

合 計	艦隊	海軍部	駐滿洲國	旅順	要港部	馬公	鎮海	官督監軍海阪		
	三	揚子江	滿洲國	關東洲	臺	朝	計	三	兵	京
計	重	庫	都							
11							5		1	
18	七七			一			9		1	
42	三九	一	二	一	一	1	10	1	2	一
7	〇	一	四	三	三	三	3			
5	一三五	六	一	六	五	三	2	三		
	一一二	一		五	二	七	1	七		
	一一二			二		五				
3	二〇			四		五				
	二									
87	四五〇	一九	七	二二	一一	二四	30	1	4	一
	一〇						一			
	二九				一	二	一九		二	
	七四	二	五	六	二	九	一九	一	二	
	六一	二二	三	三		七	八	二	一	
	九四	一一	二	四	二	二	八	一	一	
	三三	五	六	四	二	二	八		四	一
	三四	二〇	一六	二七	一七	六七	一一		七	一
	八五、八四八	八、四四三	二、七七〇	一六、六四四	八、五〇〇	三、七九三	八五、三六五	一、四七〇	三、四〇〇	八〇〇

備考

- 一、本表ハ派遣報告ニ依ルモノノミ掲記ス
- 二、本表中講演官員數ヲ示ス數字ハ現役者ニ邦字離現役者ニ歐字ヲ使用ス

海軍公報

第二千五百三十號

昭和十年八月三日(土)

海軍大臣官房

○辭令

海軍少將 中村龜三郎

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス(請海軍省)

海軍大佐 保科善四郎

第一課勤務ヲ命ス(請海軍省軍務局)

○雜款

○旗艦變更

第十一戰隊司令官ハ一昨日旗艦ヲ一時安宅ヨリ浦風ニ變更セリ

○司令潜水艦變更

第二十九潜水隊司令ハ去月三十日司令潜水艦ヲ伊號第六十二潜水艦ヨリ伊號第六十二潜水艦ニ變更セリ

○呂號第六十四潜水艦行動豫定

地名 着

發

吳 佐世保 八月一日
吳 八月二十八日

七月三十一日
八月二十七日

○郵便物發送先

呂號第六十四潜水艦宛

八月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保 吳 共ノ後ハ

○書類發送先ニ關スル件依頼

呂號第六十四潜水艦八月一日ヨリ八月二十七日迄佐世保在泊ノ豫定ニ付當隊司令宛書類ニシテ同艦長ニモ配付又ハ寫ヲ要スルモノハ直接同艦長宛送付方御取計相成度 (第二十四潜水隊)

○正誤

昨二日本欄中早川友惠ノ死去期日「去月十七日」ハ「去月十九日」ノ誤

海軍公報 第二千五百三十號 昭和十年八月三日

七七五

○艦船所在

指定ヲ要セス

○八月三日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、八雲

沖風、峯風、矢風

伊二四、伊二三

富士、尻矢、青島

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

太刀風、呂五四、呂五五、呂五六

【館山】

澤風、(時雨)、(五月雨)

【浦賀】

大泊

【大湊】

長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、大鯨、加古、白鷹

【鉏路】

夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、伊二一、伊二三、伊五二、伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

【大阪】

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【神戸】

(伊六九)、(伊七二)、(伊七三)、(伊七三)

【江田内】

吾妻、川内、若竹、吳竹、早苗

【舞鶴】

加賀、霧島、宇治、常磐、八重山、對馬

【佐世保】

梨、竹、榎、桃、柳、檜、楡

【長崎】

出雲、(三隈)、呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二

【馬公】

初雁、真鶴、千鳥、友鶴、敷島、早瀬、野島、佐多

【高雄】

(白露)、(伊七〇)

【鎮海】

芙蓉、朝顔、葦、菱

【旅順】

藤、葛、蕪、萩

【青島】

球磨

【上海】

磐手、安宅

【吳淞】

浦風、栗、梅

海軍公報 第二千五百三十號 昭和十年八月三日

七七七

【南京】熱海
 【九江】鳥羽
 【漢口】保津
 【長沙】堅田
 【宜昌】二見
 【重慶】勢多、比良
 【廈門】蓼
 【汕頭】蓬
 【江門】鯨峨
 【作業地】嚴島、勝力、駒橋
 野風、沼風、神風、波風
 膠州
 【演習地】山口、扶桑、榛名、長良、名取、五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、鳥海、高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、神通、由良、長鯨、赤城、足柄、妙高、那智、羽黑、北上、天龍、大井、木曾、鬼怒、那珂、迅鯨、神威、能登呂
 初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、阜月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、松風、朝風、春風、旗風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪、有明、夕暮、秋風、羽風、帆風、菊月、夕月、望月、三月月、陸月

【航海中】
 彌生、如月、卯月、潮、朧、曙、天霧、朝霧、夕霧、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、楡、柿
 伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六、伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六二、伊六一、伊六四、伊五七、伊五六、伊五八、伊六八、呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、伊六六、伊六七、呂五八、呂五七、呂五九、呂二七、呂二八、呂二六
 掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四
 鶴見、鳴戸、間宮
 洲崎 (七月十八日「ホノルル」發—横須賀へ)
 襟裳 (七月三十日廣發「オハ」へ)
 呂六四 (七月三十一日吳發—佐世保へ)
 知床 (一日舞鶴發—吳へ)
 龍田 (二日香港々外發—油頭へ)
 室戸 (二日佐世保發—旅順へ)
 隠戸 (三日徳山發—廣へ)

(部内限二頁)

海軍公報

第二千五百三十一號

昭和十年八月五日(月)

海軍大臣官房

○雜款

○掃海艇進水
株式會社大阪鐵工所ニ於テ建造ノ第十七號掃海艇一昨
三日午前八時三十分進水セリ

○司令潜水艦變更
第二十八潜水艦司令ハ本月一日司令潜水艦ヲ伊號第六
潜水艦ヨリ伊號第五十九潜水艦ニ變更セリ

海軍中佐從五位勳五等山田周枝去月十五日殉職、
來八月十三日午後二時横須賀軍艦赤城ニ於テ佛式
ニ依リ海軍葬儀執行

豫備役海軍軍醫大佐正五位勳三等内藤九市昨四日
卒去、本五日後五時山口縣徳山町寺町自宅ニ於
テ佛式ニ依リ告別式執行

海軍公報 第二千五百三十一號 昭和十年八月五日

七七九

○艦船所在

▲印ハ「ハ」
指定ヲ要セズ

○八月五日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、

八雲

沖風、峯風、矢風

伊二四、伊二三

富士、尻矢、青島、洲崎

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

太刀風

呂五四、呂五五、呂五六

【館山】

澤風

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

大泊

【釧路】

淀

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、

大鯨、加古、白鷹

夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、伊二一、伊二二、伊五二、

伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隠戸

【大 阪】

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【神 戸】

(村雨)、(掃一七)

【江 田 内】

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【舞 鶴】

吾妻、川内

【佐世保】

(若竹、吳竹、早苗)

【馬 公】

(三隈)

【鎮 海】

(朝顔、刈萱)

【旅 順】

(藤、葛、薄、萩)

【青 島】

(球磨)

【上 海】

(磐手)

【長 崎】

(出雲)

【馬 公】

(沙風、島風、灘風、蓮、芙蓉)

【鎮 海】

(董、葦、菱)

【旅 順】

(藤、葛、薄、萩)

【青 島】

(球磨)

【上 海】

(磐手)

【吳淞】安宅
 【南京】熱海
 【九江】烏羽
 【漢口】保津
 【長沙】堅田
 【宜昌】二見
 【重慶】勢多、比良
 【廈門】蓼
 【汕頭】龍田

【香港】
 嶼峨
 巖島、勝力、駒橋
 野風、沼風、神風、波風
 膠州

【演習地】
 山城、扶桑、椋名、長良、名取、五十鈴
 阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、鳥海
 高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹
 神通、由良、長鯨、赤城、足柄
 妙高、那智、羽黑、北上、天龍、大井
 木曾、鬼怒、那珂、迅鯨、神威、能登呂

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、
 草月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、
 松風、朝風、春風、旗風、響、雷、電、
 漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、

磯波、吹雪、有明、夕暮、秋風、羽風、
 帆風、菊月、夕月、望月、三日月、陰月、
 彌生、如月、卯月、潮、臘、曙、天霧、
 朝霧、夕霧、初雪、白雪、白雲、薄雲、
 叢雲、楡、柿

伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六、
 伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、
 伊六〇、伊六三、伊六二、伊六一、
 伊六四、伊五七、伊五六、伊五八、
 伊六八、呂六六、呂六五、呂六七、
 伊六五、伊六六、伊六七、呂五八、
 呂五七、呂五九、呂二七、呂二八、
 呂二六

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四
 鶴見、鳴戸、間宮

【航海中】
 襟裳 (七月三十日廣發「オハ」)
 知床 (四日吳發「徳山」)
 浦風、栗、梅 (五日舟山列島發「吳淞」)

(號外一頁、部内限三頁)

海軍公報 號外

昭和十年八月五日(月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第三三二七號

昭和十年八月三日

海軍次官

各所屬長官殿

國體明徴ニ關シ政府聲明ノ件通知

音題ニ關シ左記ノ通内閣書記官長ヨリ通牒有之候

記

内閣閣甲第七〇號

昭和十年八月三日

内閣書記官長 白根 竹介

海軍次官 長谷川 清殿

通牒

本日別紙ノ通聲明相成候條御了知相成度

(別紙)

海軍公報 號外

恭シク惟ミルニ我ガ國體ハ 天孫降臨ノ際下シ賜ヘル御神勅ニ依リ昭示セララルル所ニシテ、萬世一系ノ 天皇國ヲ統治シ給ヒ、寶祚ノ隆ハ天地ト與ニ窮ナシ。サレバ憲法發布ノ 御上諭ニ「國家統治ノ大權ハ朕カ之ヲ祖宗ニ承ケテ之ヲ子孫ニ傳フル所ナリ」ト宣ヒ、憲法第一條ニハ「大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治ス」ト明示シ給フ。即チ大日本帝國統治ノ大權ハ儼トシテ 天皇ニ存スルコト明ナリ。若シ夫レ統治權ガ 天皇ニ存セズシテ 天皇ハ之ヲ行使スル爲ノ機關ナリト爲スガ如キハ、是レ全ク萬邦無比ナル我ガ國體ノ本義ヲ愆ルモノナリ。

近時憲法學說ヲ繞リ國體ノ本義ニ關聯シテ兎角ノ論議ヲ見ルニ至レルハ寔ニ遺憾ニ堪ヘズ。政府ハ愈々國體ノ明徴ニ力ヲ效シ其ノ精華ヲ發揚センコトヲ期ス。乃チ茲ニ意ノ在ル所ヲ述ベテ廣ク各方面ノ協力ヲ希望ス。

海軍公報

第二千五百三十二號

海軍大臣官房

昭和十年八月六日(火)

○令達

官房第三三二六號ノ二

昭和十年七月六日

海軍大臣

各鎮守府司令長官
各要港部司令官
海軍火藥廠長

市町村助成金交付額ノ件令達

昭和十年度市町村助成金交付額左記ノ通定ム

記

市町村邑面街名	交付金額
神奈川縣横須賀市	八六、六〇〇
青森縣下北郡大湊町	二、二七〇
廣島縣吳市	一七一、八三〇
廣島縣安藝郡江田島村	九〇三
廣島縣安藝郡昭和村	五二七
廣島縣安藝郡音戸町	一、〇六〇

廣島縣賀茂郡廣村	一一、九八〇
長崎縣佐世保市	九六、六一五
長崎縣北松浦郡相浦町	二、二一〇
京都府加佐郡中舞鶴町	一六、一一〇
京都府加佐郡新舞鶴町	一六、一一〇
京都府加佐郡倉梯村	一、四六〇
台灣澎湖廳馬公街	二、五四〇
朝鮮慶尙南道昌原郡鎮海邑	五九七
朝鮮慶尙南道昌原郡鎮海學校組合	一、三九八
以上一般會計合計	四二二、二〇〇
神奈川縣平塚市	一、九三二
神奈川縣中郡大野村	一、九三二
京都府加佐郡中舞鶴町	一、九三二
以上火藥廠作業會計合計	五、七九六
山口縣都濃郡徳山町	二、五五〇
福岡縣糟屋郡須恵村	五、五〇〇
福岡縣糟屋郡志免村	四、七〇〇

海軍公報 第二千五百三十二號

昭和十年八月六日

七八三

朝鮮平安南道大同郡秋乙美面

六六五

朝鮮平安南道大同郡大同江面

八五

朝鮮平安南道大同郡林原面

一〇〇

朝鮮平安南道大同郡秋乙美面寺洞學校組合 五、七五〇

以上燃料廠作業會計合計

一九、三五〇

○ 辭 令

海軍航空本部勤務海軍技手 栗山 光雄

兼海軍航空本部造兵監督助手ヲ命ス(海軍省)

○ 雜 款

○ 移 轉

軍令部課長 海軍大佐 志摩清英宅

目黒區洗足一四七番地ノ四(電話荏原 四五〇二番)

○ 改 姓

海軍技手善入繁二ハ「仲井」ト改姓ノ旨去月三十一日
届出デタリ

○艦船所在
指定ヲ要セズ

○八月六日午前十時訓

【横須賀】陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、八雲

沖風、峯風、矢風

富士、尻矢、青島、洲崎

(鈴谷)、(劍崎)

【長浦】太刀風

呂五四、呂五五、呂五六、伊二四、伊二三

【館山】澤風▲

【浦賀】(時雨)、(五月雨)

【大湊】大泊

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、大鯨、加古、白鷹

夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、伊二二、伊二三、伊五二、伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隠戸

(呂三三)、(伊七)

【大阪】(村雨)、(掃一七)

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】平戸

【徳山】知床

【舞鶴】吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗

(鴻)

【佐世保】加賀、霧島、宇治、常磐、八重山、對馬

梨、竹、樺、桃、柳、櫻、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六四

初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早瀬、佐多

(白鷺)、(伊七〇)

【長崎】出雲

(三隈)

【馬公】汐風、夕風、島風、灘風、蓮、芙蓉、朝顔、刈萱

【鎮海】葦、菱

【旅順】藤、葛、海、萩

室戸

【青島】球磨

【上海】磐手

海軍公報 第二千五百三十二號

昭和十年八月六日

七八五

<p>【吳淞】野島 浦風、梅、栗</p> <p>【南京】熱海</p> <p>【九江】鳥羽</p> <p>【漢口】保津</p> <p>【長沙】堅田</p> <p>【宜昌】二見</p> <p>【重慶】勢多、比良</p> <p>【厦門】蓼</p> <p>【汕頭】龍田</p> <p>蓬</p> <p>【香港】嵯峨</p> <p>【作業地】嚴島、勝力、駒橋、淀</p> <p>野風、沼風、神風、波風</p> <p>膠州</p> <p>【演習地】山口城、扶桑、△榛名、△長良、名取、五十鈴、 △阿武隈、△多摩、△龍驤、鳳翔、△鳥海、 高雄、摩耶、愛宕、△青葉、衣笠、古鷹、 △神通、△由良、長鯨、△赤城、△足柄、 △妙高、那智、羽黑、△北上、天龍、大井、 木曾、△鬼怒、△那珂、△迅鯨、神威、 能登呂</p> <p>△初霜、初春、子日、若葉、△長月、水無月、 皐月、文月、△疾風、追風、朝風、夕風、</p>	<p>△松風、朝風、春風、旗風、△響、雷、電、 磯波、吹雪、△有明、夕暮、△秋風、羽風、 帆風、△菊月、夕月、望月、三日月、△陸月、 彌生、如月、卯月、△潮、臘、曙、△天霧、 朝霧、夕霧、△初雪、白雪、△白雲、薄雲、 叢雲、△榆、柿</p> <p>△伊二、伊一、伊三、△伊五、伊四、伊六、 △伊五五、伊五三、伊五四、△伊五九、 伊六〇、伊六三、△伊六二、伊六一、 伊六四、△伊五七、伊五六、伊五八、 伊六八、△呂六六、呂六五、呂六七、 △伊六五、伊六六、伊六七、△呂五八、 呂五七、呂五九、△呂二七、呂二八、 呂二六</p> <p>△掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四 鶴見、鳴戸、間宮</p> <p>【航海中】 襟裳 (七月三十日廣發上「オ、」) △最上 (五日吳發—土佐沖へ)</p>
--	--

(部内限二頁)

海軍公報

第二千五百三十三號

昭和十年八月七日(水)

海軍大臣官房

○通牒

海人第四號ノ一〇四

昭和十年八月七日

海軍省人事局長

關係各廳長殿

假入團(隊、校)者ノ國勢調査ニ

關スル件申進

國勢調査ノ施行ヲ簡單正確ナラシムル爲本年十月一日
午前零時ニ於テハ可成假入團(隊、校)ハ之ヲ避クル
コトトシ已ムヲ得ズ假入團(隊、校)中ノ者ニ對シテ
ハ其ノ現在スル團(隊、學校)ニ於テ調査申告シ所在
地ハ當該團(隊、學校)ノ所在地トシ常住地ハ本年官
房第二八八七號ノ四中申告書記入心得第十二號(イ)乃至
(ハ)ノ何レカ其ノ一ニ從ヒ記入スルモノト御了知相成
度

經物第三八四號

昭和十年八月六日

海軍省經理局

關係各廳御中

飛行機用「スプリング、ツオシヤ」購買

ニ關スル件通牒

首題物品購買ニハ購買名簿第二類第三九項(鋼製發條)
ヲ適用ノコトト御承知相成度

○雜款

○旗艦變更

吳警備戰隊司令官ハ昨五日一時加古ヨリ最上ニ、第十
一戰隊司令官ハ同日浦風ヨリ安宅ニ旗艦ヲ孰モ變更セ
リ

○特務艦野島行動豫定

地名 佐世保 着

八月四日 發

海軍公報 第二千五百三十三號 昭和十年八月七日

七八七

上	海	八月六日	八日
佐	世保	十日	十三日
西	戸崎	十三日	十五日
横	須賀	十八日	二十日
吳	崎	二十三日	二十五日
長	崎	二十六日	二十八日
佐	世保	二十八日	

○佛國軍艦アリモウケ來航豫定變更(七月六日)
寄港地 着 發 記事

下	關	八月三十一日	九月三日
敦	賀	九月四日	十二日
長	崎	十三日	十月十日
横	濱	十月十二日	二十三日
神	戸	二十四日	三十日
高	松	三十日	十一月一日
納	島	十一月一日	三日
宮	島	三日	五日

三麥重工業會社
長崎造船所ニテ
入渠修理ヲ行フ

○郵便物發送先
特務艦野島宛

八月十二日迄	三到達見込ノモノハ	佐世保
同 十四日迄	同	西戸崎
同 十九日迄	同	横須賀
同 二十四日迄	同	吳

同 二十七日迄ニ同
其ノ後ハ

長崎
佐世保

○事務開始
横須賀海軍工廠光學實驗部ハ本月三日ヨリ事務ヲ開始セリ

○艦船所在

▲印ハホフ
指定ヲ要セズ

○八月七日午前十時調

【横須賀】 陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、
八雲

沖風、矢風、峯風

富士、尻矢、青島、洲崎

(鈴谷)、(劍崎)

【長浦】 太刀風

呂五四、呂五五、呂五六、伊二四、
伊二三

【節山】 澤風

【浦賀】 (時雨)、(五月雨)

【大湊】 大泊

【吳】 長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、
大鯨、加古、白鷹

夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、伊二一、伊二三、伊五二、
伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、
掃一五、掃一三、掃一四

右廊、攝津、朝日、隱戸

(呂三三)、(伊七)

【大阪】 (村雨)、(掃一七)

【神戸】 (伊六九)、(伊七二)、(伊七三)、(伊七三)

【江田内】 平戸

【徳山】 知床

【舞鶴】 吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗

【佐世保】 加賀、霧島、宇治、常磐、八重山、
對馬

梨、竹、樅、桃、柳、櫻、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、
呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、
呂六四

初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早鞆、佐多

(白露)、(伊七〇)

【長崎】 川雲

(三隈)

【馬公】 汐風、夕風、島風、灘風、蓮、芙蓉、
朝顔、刈萱

【鎮海】 葦、菱

【旅順】 藤、葛、薄、萩

【青島】 球磨

【上海】 磐手

【吳淞】野島
▽安宅

【南京】浦風、榎、栗

【九江】熱海

【漢口】鳥羽

【長沙】保津

【宜昌】堅田

【重慶】二見

【廣東】勢多、比良

【才心】嵯峨

【作業地】襟裳

巖島、勝力、駒橋、淀

【野風】沼風、神風、波風

膠州

【濱習地】山口城、扶桑、▽榛名、▽長良、名取、五十鈴、

▽阿武隈、▽多摩、▽龍驤、鳳翔、▽鳥海、

高雄、摩耶、愛宕、▽青葉、衣笠、古鷹、

▽神通、▽由良、長鯨、▽赤城、▽足柄、

▽妙高、那智、羽黑、▽北上、天龍、大井、
木曾、▽鬼怒、▽那珂、▽迅鯨、神威、
能登呂

▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、
皐月、文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、

▽松風、朝風、春風、旗風、▽響、雷、電、

▽漣、曉、狹霧、▽綾波、敷波、浦波、▽東雲、

磯波、吹雪、▽有明、夕暮、▽秋風、羽風、

帆風、▽菊月、夕月、望月、三月月、▽睦月、
彌生、如月、卯月、▽潮、臘、曙、▽天霧、
朝霧、夕霧、▽初雪、白雪、▽白雲、薄雲、
叢雲、▽榆、柿

【航海中】

▽最上 (五日吳發—土佐沖—)

▽龍田、蓬 (六日油頭發—馬公—)

▽蓬 (六日廈門發—馬公—)

▽伊二、伊一、伊三、▽伊五、伊四、伊六、
▽伊五五、伊五三、伊五四、▽伊五九、
伊六〇、伊六三、▽伊六二、伊六一、
伊六四、▽伊五七、伊五六、伊五八、
伊六八、▽呂六六、呂六五、呂六七、
▽伊六五、伊六六、伊六七、▽呂五八、
呂五七、呂五九、▽呂二七、呂二八、
呂二六

▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

鶴見、鳴戶、間宮

(部内限一頁)

海軍公報

第二千五百三十四號

昭和十年八月八日(木)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和十年八月七日

任海軍書記

給八級俸

任海軍書記

給九級俸

任海軍技手

給五級俸

任海軍技手

給六級俸

任海軍技手

給月俸七拾圓

(各通)

任海軍技手

給七級俸

高雄 常好

中島 弘

天野 俊一

中川 武夫

佐藤 幸一郎

小山 柳三

陸軍工兵曹長

鈴木 勇

任海軍技手
給八級俸

鈴木 倉吉

吳海軍建築部勤務ヲ命ス

海軍書記 高雄 常好

(各通)

同 中島 弘

同 海軍技手 天野 俊一

同 同 中川 武夫

同 同 佐藤 幸一郎

同 同 小山 柳三

吳海軍建築部勤務ヲ命ス

(各通)

同 鈴木 勇

同 鈴木 倉吉

横須賀海軍建築部勤務ヲ命ス(以上皆海軍省)

○雜款

海軍公報 第二千五百三十四號 昭和十年八月八日

七九一

○旗艦變更
吳警備戰隊司令官ハ昨七日旗艦ヲ最上ヨリ加古ニ變更セリ

○特務艦隱戸行動豫定

地名	着	發
吳		八月二十四日
オハ	八月三十一日	九月二日
德山	九月九日	十一月十一日
吳	十一月十一日	

○郵便物發送先

特務艦隱戸宛
 八月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
 九月十日迄ニ同 德山郵便局留置
 其ノ後ハ 吳

○艦船所在

指[▲]定[△]要^ハセ^ホズ

○八月八日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、八雲

沖風、矢風、峯風

富士、尻矢、青島、洲崎

(鈴谷)、(劍崎)

【長浦】

太刀風 呂五四、呂五五、呂五六、呂伊二四、伊二三

澤風

【館山】

(時雨)、(五月雨)

【浦賀】

大泊 長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、大鯨、加古、白鷹、最上

【天湊】

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂伊二一、伊二三、呂伊五二、伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、呂掃一六、掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隱戸

(呂三三)、(伊七)

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂伊二一、伊二三、呂伊五二、伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、呂掃一六、掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隱戸

(呂三三)、(伊七)

【大阪】

(村雨)、(掃一七)

【神戸】

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】

平戸

【舞鶴】

吾妻、川内

【佐世保】

若竹、吳竹、早苗

【長崎】

(三隈)

【中城灣】

勝力

【馬公】

龍田

【鎮海】

芙蓉、朝顔、刈萱

【旅順】

藤、葛、薄、萩

【青島】

室戸

【上海】

球磨

【磐手】

球磨

海軍公報 第二千五百三十四號 昭和十年八月八日

七九三

【吳淞】野島、浦風、梅、栗

【南京】熱海

【九江】鳥羽

【漢口】保津

【長沙】堅田

【宜昌】二見

【重慶】勢多、比良

【廣東】嵯峨

【才心】襟裳

【作業地】巖島、駒橋、淀

【演習地】野風、沼風、神風、波風

【演習地】山城、扶桑、▽榛名、▽長良、名取、五十鈴、阿武隈、▽多摩、▽龍驤、鳳翔、▽鳥海、高雄、摩耶、愛宕、▽青葉、衣笠、古鷹、神通、▽由良、長鯨、▽赤城、▽足柄、妙高、那智、羽黑、▽北上、天龍、大井、木曾、▽鬼怒、▽那珂、▽迅鯨、神威、能登呂

▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、皐月、文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、▽松風、朝風、春風、旗風、▽響、雷、電、▽漣、曉、狹霧、▽綾波、敷波、浦波、▽東雲、磯波、吹雪、▽有明、夕暮、▽秋風、羽風、帆風、▽菊月、夕月、望月、三月月、▽陰月、彌生、如月、卯月、▽潮、曉、曙、▽天霧、朝霧、夕霧、▽初雪、白雪、▽白雲、薄雲、叢雲、▽楡、柿

▽伊二、伊一、伊三、▽伊五、伊四、伊六、伊五五、伊五三、伊五四、▽伊五九、伊六〇、伊六三、▽伊六二、伊六一、伊六四、▽伊五七、伊五六、伊五八、伊六八、▽伊六六、▽呂六五、▽呂六八、伊六五、伊六六、伊六七、▽呂五八、▽呂五七、▽呂五九、▽呂二七、▽呂二八、▽呂二六

▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

鶴見、鳴戸、間宮

【航海中】

對馬 (七日佐世保發—橫須賀—)
知床 (七日徳山發—橫須賀—)

(部内限ナシ)

海軍公報

第二千五百三十五號

昭和十年八月九日(金)

海軍大臣官房

○ 辭令

海軍技手 栗山 光雄
在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(註)海軍航空本部)

○ 雜款

○ 旗艦變更
第一航空戰隊司令官ハ昨八日一時龍驤ヨリ鳳翔ニ、横須賀警備戰隊司令官ハ一昨七日夕張ヨリ八雲ニ旗艦ヲ孰モ變更セリ

○ 司令潜水艦變更
第二十九潜水隊司令ハ本月六日司令潜水艦ヲ伊號第六十二潜水艦ヨリ伊號第六十一潜水艦ニ變更セリ

海軍公報 第二千五百三十五號 昭和十年八月九日

○艦船所在

▲印、△ハホフ
指定ヲ要セス

○八月九日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、

△八雲

沖風、矢風、峯風

富士、尻矢、青島、洲埼

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】太刀風

呂五四、呂五五、呂五六、伊二四、

伊二三

【館山】澤風

【浦賀】(時雨)、(五月雨)

【大湊】大泊

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、

大鯨、△加古、△白鷹、最上

△夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、伊二一、伊二二、伊五二、

伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隱戸

(呂三三)、(伊七)

【大 阪】(村雨)、(掃一七)

【神 戶】(伊六九)、(伊七二)、(伊七三)、(伊七三)

【江 田 内】平戸

【舞 鶴】吾妻、川内

△若竹、吳竹、早苗

【佐世保】(鴻)

加賀、△霧島、宇治、△常磐、八重山

梨、竹、樞、桃、柳、檜、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六四

△初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早鞆、佐多

(白霧)、(伊七〇)

【長 崎】出雲

(三隈)

【中 城 灣】勝力

△龍田

△汐風、夕風、島風、灘風、△蓮、蓬、蓼、

△芙蓉、朝顔、刈萱

△董、葦、菱

△順、△藤、葛、蕪、萩

【青 島】球磨

△磐手、△安宅

浦風、梅、栗

【南京】熱海
 【九江】鳥羽
 【漢口】保津
 【長沙】堅田
 【宜昌】二見
 【重慶】勢多、比良
 【廣東】嵯峨
 【才力】襟裳
 【作業地】嚴島、駒橋、淀
 野風、沼風、神風、波風
 膠州
 【演習地】山口城、扶桑、▽榛名、▽長良、名取、五十鈴、
 阿武隈、▽多摩、▽鳳翔、龍驤、口鳥海、
 高雄、摩耶、愛宕、▽青葉、衣笠、古鷹、
 神通、▽由良、長鯨、▽赤城、口足柄、
 妙高、那智、羽黑、▽北上、天龍、大井、
 木曾、▽鬼怒、▽那珂、▽迅鯨、神威、
 能登呂
 初霜、初春、子日、若葉、口長月、水無月、
 阜月、文月、口疾風、追風、朝風、夕風、
 口松風、朝風、春風、旗風、口響、雷、電、
 口漣、曉、狹霧、口綾波、敷波、浦波、口東雲、
 磯波、吹雪、口有明、夕暮、口秋風、羽風、
 帆風、口菊月、夕月、望月、三日月、口陰月、
 彌生、如月、卯月、口潮、臘、曙、口天霧、

【航海中】

對馬 (七日佐世保發—橫須賀—)
 知床 (七日德山發—橫須賀—)
 野島 (八日上海發—佐世保—)
 室戶 (八日旅順發—佐世保—)

朝霧、夕霧、口初雪、白雪、口白雲、薄雲、
 叢雲、口楡、柿
 口伊二、伊一、伊三、口伊五、伊四、伊六、
 口伊五五、伊五三、伊五四、口伊五九、
 伊六〇、伊六三、口伊六一、伊六二、
 伊六四、口伊五七、伊五六、伊五八、
 伊六八、口呂六六、呂六五、呂六七、
 口伊六五、伊六六、伊六七、口呂五八、
 呂五七、呂五九、口呂二七、呂二八、
 呂二六
 口掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四
 鶴見、鳴戸、間宮

(部内限一頁)

海軍公報

第二千五百三十六號

昭和十年八月十日(土)

海軍大臣官房

○令達

官房第三三九八號

昭和九年官房第一七七六號中左ノ通改正ス

昭和十年八月十日

海軍大臣

艦船部隊ノ欄中「臨時海軍防備隊員」ヲ「臨時海軍防備隊附屬艦船乗組員」ニ改メ同項ノ前ニ左ノ如ク加フ

臨時海軍防備隊員	軍衣袴	所定交換期限ノ三分ノ二ヲ經過シ毀損甚シキモノ
	事業服	二箇月ヲ一箇月ニ計算ス
	半靴	交換期限ヲ一箇年トス
	外套	
	脚絆	交換ヲ停止ス

(參照) 昭和九年官房第一七七六號ハ第三艦長所屬艦船

海軍公報 第二千五百三十六號 昭和十年八月十日

○雜款

乗員等ノ被服交換期限ノ件ナリ(會計法規中卷 一六五ノ六頁)

○旗艦變更
吳警備戰隊司令官ハ本十日旗艦ヲ一時加古ヨリ最上ニ變更セリ

○出發

獨出	海軍技師 山名 正夫	八月十四日橫須賀發	香取丸
出張		同日神戸發	

○艦船所在

△印△ハ、ホ△
指定ヲ要セズ

○八月十日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張、金剛、春日、比叡、八雲、

巖島

沖風、矢風、峯風

富士、尻矢、洲崎

(鈴谷)、(剣埼)

【長浦】太刀風

呂五四、呂五五、呂五六、伊二四、

伊二三

【館山】澤風

【浦賀】(時雨)、(五月雨)

【大湊】大泊

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、

大鯨、加占、白鷹

【夕顔】菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、伊二一、伊二二、伊五二、

伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隠戸

(呂三三)、(伊七)

【大阪】(村雨)、(掃一七)

【神戸】(伊六九)、(伊七二)、(伊七三)、(伊七三)

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻、川内

【若竹】吳竹、早苗

【佐世保】(鴻)

加賀、霧島、宇治、常磐、八重山

梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六四

【初雁】真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早鞆、佐多

(白鷺)、(伊七〇)

【長崎】川雲

(三隈)

【中城灣】勝力

【馬公】龍田

【汐風】夕風、島風、灘風、芙蓉、朝顔、

刈萱、蓮、蓬、蓼

【鎮海】葦、葦、菱

【旅順】藤、葛、薄、萩

【青島】球磨

【上海】磐手、安宅

浦風、梅、栗

【南京】熱海
 【九江】鳥羽
 【漢口】保津
 【長沙】堅田
 【宜昌】二見
 【重慶】勢多、比良
 【廣東】嵯峨
 【才八】襟裳
 【作業地】駒橋、淀
 野風、沼風、神風、波風
 膠州

【濱習地】
 山口、扶桑、榛名、長良、名取、五十鈴、阿武隈、多摩、鳳翔、龍驤、鳥海、高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、神通、山良、長鯨、赤城、足柄、妙高、那智、羽黑、北上、天龍、大井、木曾、鬼怒、那珂、迅鯨、神威、能登呂

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、松風、朝風、春風、旗風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪、有明、夕暮、秋風、羽風、帆風、菊月、夕月、望月、三月月、睦月、彌生、如月、卯月、潮、朧、曙、天霧

朝霧、夕霧、初雪、自雪、自雲、薄雲、叢雲、楡、柿

伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六、伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、伊六〇、伊六三、伊六一、伊六二、伊六四、伊五七、伊五六、伊五八、伊六八、伊六六、伊六五、伊六七、伊六五、伊六六、伊六七、伊五八、伊五七、伊五九、伊二七、伊二八、伊二六

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四
 鶴見、鳴戸、間宮

【航海中】
 對馬 (七日佐世保發—橫須賀)
 知床 (七日徳山發—橫須賀)
 野島 (八日上海發—佐世保)
 室戸 (八日旅順發—佐世保)
 青島 (九日橫須賀發—吳)
 最上 (十日吳發—對馬海峽)

(部内限三頁)

海軍公報

第二千五百三十七號

昭和十年八月十二日(月)

海軍大臣官房

○雜款

○旗艦變更
第一航空戰隊司令官ハ一昨十日鳳翔ヨリ龍驤ニ、吳警備戰隊司令官ハ昨十一日最上ヨリ加古ニ旗艦ヲ孰モ變更セリ

○司令潜水艦變更
第十九潜水隊司令ハ本月七日司令潜水艦ヲ伊號第五十九潜水艦ヨリ伊號第五十八潜水艦ニ變更セリ

特務艦佐多行動豫定	地名	着	發
佐世保	佐世保	八月二十四日	八月十六日
德山	德山	九月四日	二十七日
佐世保	佐世保	九月七日	九月六日

○郵便物發送先
軍艦嚴島宛
自今

横須賀

駒逐艦澤風宛

八月十四日迄ニ到達見込ノモノハ 宮城縣塩釜
其ノ後ハ 千葉縣館山

特務艦佐多宛

八月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保
九月五日迄ニ同 德山
其ノ後ハ 佐世保

後備役海軍主計中佐從五位勳四等功七級安田直正
本月二日大分縣速見郡杵築町杵築一二四四ノ一自
宅ニ於テ卒去、同三日午後五時同町養徳寺ニテ葬
儀執行セリ

海軍公報 第二千五百三十七號 昭和十年八月十二日

○艦船所在

△印△ハホ△フ
指定ヲ要セズ

○八月十二日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張、金剛、對馬、春日、比叡、

△八雲、嚴島

沖風、矢風、峯風

富士、尻矢、洲崎、知床

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

太刀風

呂五四、呂五五、呂五六、伊二四、

伊二三

【浦賀】(時雨)、(五月雨)

【塩釜】澤風

【大湊】大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、

△夕顏、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、伊二二、伊二三、伊五二、

伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隱戸

(呂三三)、(伊七)

【大阪】(村雨)、(掃一七)

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】平戸

【舞鶴】吾妻、川内

△若竹、吳竹、早苗

(鴻)

【佐世保】加賀、霧島、宇治、常磐、八重山

梨、竹、樞、桃、柳、櫻、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六四

△初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早瀬、佐多、野島、室戸

(白露)、(伊七〇)

【長崎】出雲

(三隈)

【馬公】龍田

△汐風、夕風、島風、灘風、芙蓉、朝顔、

劉萱、△蓮、蓬、蓼

【鎮海】△菫、葦、菱

【旅順】△藤、葛、蕪、萩

【青島】球磨

【上海】△警手、△安宅、勢多

梅、栗

【南京】熱海

【大冶】鳥羽
 【漢口】保津
 【長沙】堅田
 【宜昌】二見
 【重慶】比良
 【廣東】鏟賊

【作業地】
 駒橋、淀
 野風、沼風、神風、波風

【演習地】
 山口、扶桑、榛名、長良、名取、五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、鳥海、高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、神通、由良、長鯨、赤城、足柄、妙高、那智、羽黑、北上、天龍、大井、木曾、鬼怒、那珂、迅鯨、神威、能登呂

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、松風、朝風、春風、旗風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪、有明、夕暮、秋風、羽風、帆風、菊月、夕月、望月、三月、陸月、彌生、如月、卯月、潮、朧、曙、天霧、朝霧、夕霧、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、楡、柿

【航海中】

青島 (九日横須賀發―吳へ)
 襟裳 (十日「オ」發―徳山へ)
 勝力 (十一日中城灣發―佐世保へ)
 浦風 (十一日上海發―南京へ)

伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六、伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、伊六〇、伊六三、伊六一、伊六二、伊六四、伊五八、伊五六、伊五七、伊六八、伊六六、伊六五、伊六七、伊六五、伊六六、伊六七、伊五八、伊五七、伊五九、伊二七、伊二八、呂二六、呂二五、掃一、掃三、掃二、掃四、鶴見、鳴戸、問宮

(部内限七頁)

海軍公報 第二千五百三十八號

昭和十年八月十三日(火)
海軍大臣官房

○通牒

軍需衣第九二號ノ二

昭和十年八月十三日

海軍省軍需局

關係各廳御中

記

靴類文數改正ノ件通牒

從來靴類ノ文數ハ一般ニ呼稱セラルル足袋文數ニ比シ約半文大ナル文數トナリ居ル爲交付交換ニ際シ受供兩者間ニ錯誤ヲ生ジ不便尠カラザルニ付左記ノ通足袋文數ト同様ノ文數ニ改正シ九月ヨリ實施ノコトト致候條御了知相成度

現制文數	十文	十文三	十文七	十一文	十一文三	十一文七	十二文	十二文三	十二文七
改正文數	九文半	九文七分	十文	十文三分	十文半	十文七分	十一文	十一文半	十二文
曲尺換算	八寸	八寸二六	八寸五三	八寸八〇	九寸	九寸二〇	九寸四〇	九寸六〇	九寸八〇
類換算	二四・三	二五・一	二五・九	二六・七	二七・三	二七・九	二八・五	二九・一	二九・七

○辭令

○昭和十年八月十三日

(各通)

任海軍技手

木村 芳郎
科野 正一

海軍公報 第二千五百三十八號 昭和十年八月十三日

八〇七

給六級俸

(各通)

山高 福一
藤井 治男

任海軍技手
給七級俸

各) 海軍技術研究所附海軍技手 阿部 末吉
(通) 同 菱沼 勇

横須賀海軍工廠附ヲ命ス (特別海軍省)

海軍技手 木村 芳郎

佐世保海軍工廠附ヲ命ス

同 科野 正一

吳海軍建築部勤務ヲ命ス

同 山高 福一

廣海軍工廠附ヲ命ス

同 藤井 治男

海軍技術研究所附ヲ命ス

故海軍二等兵曹長谷部八郎母 長谷部 佐代

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金七百圓ヲ給與ス

故海軍三等兵曹羽山市治父 羽山 廣吉

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百五拾圓ヲ給與ス

同

坂元武吉父 坂元 市之助

夫正三奉勅令第十一號ニ依リ金壹千貳百圓ヲ給與ス

故海軍一等水兵中村竹一兄 中村 興三郎

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百圓ヲ給與ス

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金五百圓ヲ賜

フ

故海軍一等機關兵花田義道父

花田 智周

(各) 故海軍二等機關兵船津九貞男父

船津九 貞六

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金九百圓ヲ給與ス(以

上ハ同)

○ 雜 款

○ 旗艦變更

横須賀警備戰隊司令官ハ昨十二日旗艦ヲ八雲ヨリ比叡

ニ變更セリ

○艦船所在

指[▲]印[△]ハ^ハハ^ハズ

○八月十三日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張▲、金剛▲、對馬、春日、八雲、

巖島

沖風▲、矢風▲、峯風▲

富士▲、尻矢、洲埼、知床

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

太刀風

呂五四、呂五五、呂五六、呂伊二四、

伊二三

【浦賀】(時雨)、(五月雨)

【金田灣】

比叡

【塩釜】

澤風

【大湊】

大泊

【吳】

長門▲、矢矧、韓崎、日向▲、淺間、伊勢、

大鯨、[△]加古、[△]白鷹、最上

呂夕顏、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂伊二一、伊二三、呂伊五二、

伊五一、呂呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、呂掃一六、

掃一五、掃二三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隱戸、青島

【大阪】(呂三三)、(伊七)

【神戸】(村雨)、(掃一七)

【江田内】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【舞鶴】平戸

【若竹、吳竹、早苗】

【佐世保】(鴻)

加賀▲、[△]霧島、宇治、[△]常磐、八重山

梨、竹、樵、桃、柳、櫻、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六四

呂初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島▲、早柄、佐多

【長崎】(白鷺)、(伊七〇)

【馬公】(三隈)

呂龍田

呂夕風、夕風、島風、灘風、呂芙蓉、朝顔、

刈萱、呂蓮、蓬、蓼

【鎮海】呂董、葦、菱

【旅順港外】呂藤、葛、薄、萩

【上海】呂磐手、[△]安宅、勢多

梅、栗

【南京】浦風

海軍公報 第二千五百三十八號 昭和十年八月十三日

【大治】鳥羽
 【漢口】保津
 【長沙】堅田
 【宜昌】二見
 【重慶】比良
 【廣東】嵯峨
 【作業地】駒橋、淀
 【野風】沼風、神風、波風
 膠州
 【演習地】山口城、扶桑、▽榛名、▽長良、名取、五十鈴、
 ▽阿武隈、▽多摩、▽龍驤、鳳翔、▽鳥海、
 高雄、摩耶、愛宕、▽青葉、衣笠、古鷹、
 ▽神通、▽由良、長鯨、▽赤城、▽足柄、
 ▽妙高、那智、羽黑、▽北上、天龍、大井、
 木曾、▽鬼怒、▽那珂、▽迅鯨、神威、
 能登呂
 ▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、
 皐月、文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、
 ▽松風、朝風、春風、旗風、▽響、雷、電、
 ▽漣、曉、狹霧、▽綾波、敷波、浦波、▽東雲、
 磯波、吹雪、▽有明、夕暮、▽秋風、羽風、
 帆風、▽菊月、夕月、望月、三日月、▽陸月、
 彌生、如月、卯月、▽潮、朧、曙、▽天霧、
 朝霧、夕霧、▽初雪、白雪、▽白雲、薄雲、
 叢雲、▽楡、柿

【航海中】

伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六、
 伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、
 伊六〇、伊六三、伊六一、伊六二、
 伊六四、伊五八、伊五六、伊五七、
 伊六八、伊六六、呂六五、呂六七、
 伊六五、伊六六、伊六七、伊五八、
 呂五七、呂五九、伊六二七、呂二八、
 呂二六
 掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四
 鶴見、鳴戸、間宮
 樺裳 (十日「オ」發—徳山—)
 勝力 (十一日中城灣發—佐世保—)
 球磨 (十二日青島發—廈門—)
 熱海 (十二日南京發—九江—)
 室戸 (十三日佐世保發—吳—)
 野島 (十三日佐世保發—西戸崎—)

(部内限三頁)

0213

海軍公報 第二千五百三十九號

昭和十年八月十四日(水)
海軍大臣官房

○ 辭 令

故海軍三等航空兵曹河合芳郎母

一金壹千貳百圓 但死亡者一時賜金 河合 ま誠

故海軍三等航空兵曹高橋實母

一金壹千貳百圓 但死亡者一時賜金 高橋 ふよ

右大正二年勅令第九號及大正八年勅令第三百七十七號ニ依リ之ヲ給與ス(海軍省)



海軍公報 第二千五百三十九號 昭和十年八月十四日

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月十四日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、對馬、春日、八雲、嚴島

沖風、矢風、峯風

富士、尻矢、洲崎、知床

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

太刀風、呂五四、呂五五、呂五六、伊二四、伊二三

【浦賀】(時雨)、(五月雨)

【金山灣】比叡

【藍釜】澤風

【大湊】大泊

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向、淺間、伊勢、大鯨、加古、白鷹、最上

夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、伊二二、伊二三、伊五二、伊五一、呂六八、呂六三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、隱戸、青島

【大阪】

(呂三三)、(伊七)

【神戸】

(村雨)、(掃一七)

【江田内】

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)、(伊七三)

【舞鶴】

吾妻、川内

【佐世保】

若竹、吳竹、早苗

【西戶崎】

野島

【長崎】

田雲

【馬公】

(三隈)

【鎮海】

龍田

【旅順灣外】

劉萱、呂蓮、蓬、蓼

【上海】

安宅、勢多

海軍公報 第二千五百三十九號 昭和十年八月十四日

八一三

【南京】 浦風
【大冶】 鳥羽
【漢口】 保津
【長沙】 堅田
【宜昌】 二見
【重慶】 比良
【香港】 嵯峨
【作業地】 駒橋、淀

野風、沼風、神風、波風
膠州

【演習地】

山口城、扶桑、樺名、長良、名取、五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、鳥海、高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、神通、山良、長鯨、赤城、足柄、妙高、那智、羽黑、北上、天龍、大井、木曾、鬼怒、那珂、迅鯨、神威、能登呂

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、阜月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、松風、朝風、春風、旗風、響、雷、電、漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、磯波、吹雪、有明、夕暮、秋風、羽風、帆風、菊月、夕月、望月、三月月、陸月、朔生、如月、卯月、潮、朧、曙、天霧

【航海中】

襟裳 (十日、オハ、敷、徳山)
球磨 (十二日、青島、敷、厦門)
熱海 (十二日、南京、敷、九江)
磐手、栗 (十三日、上海、敷、厦門)
室戸 (十三日、佐世、保、敷、吳)

朝霧、夕霧、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、楡、柿

伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六、伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、伊六〇、伊六三、伊六一、伊六二、伊六四、伊五八、伊五六、伊五七、伊六八、伊六六、伊六五、伊六七、伊六五、伊六六、伊六七、伊五八、伊五七、伊五九、伊二七、伊二八、伊二六

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四
鶴見、鳴戸、間宮

(部内限ナシ)